

MONOZKURI CITY

HIGASHI-HOSAKA

WHERE THE ANSWER IS

モノづくりについて

「モノづくり」とは、生産、製造に対する日本固有の概念で、製品の製造に当たって生産性や精度など物理的品質の追求にとどまらず、生産に係わる者が、それぞれの工程において、その製品が使用されるシーン、役割を意識し、使用者への心配りをしながら作る製品の製造を指すものです。日本の文化にはモノには魂が宿るといった伝統的な考え方があり、こういったことが生産理念の根底にあるものと考えています。

東大阪市では英語表示を MONOZKURI とし、世界へ認知を広げたいと考えています。

東大阪フォントと東大阪のモノづくり

東大阪市には約6,000社ものモノづくり企業が集積しており、その多くは小さな町工場で、自社が得意とする加工技術を磨き上げ、お互いがゆるやかな取引関係で繋がっており、受注企業が製品に応じた企業間請負により生産ラインを形成することで、歯ブラシから人工衛星まで何でも作れる「モノづくりのまち東大阪」を形成しています。

「東大阪フォント」はこう言った市内企業同士の繋がりが、ここで生まれる部品造りが繋がりがあうことで様々な製品として世界とつながることをイメージしたデザインにしています。

タグライン「WHERE THE ANSWER IS」について

「モノづくりのまち東大阪」のタグラインは「WHERE THE ANSWER IS」。

これは「どんなに難しい課題であっても東大阪のモノづくり企業に答えがある」という東大阪市の企業の自信や誇りが込められています。